

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	113	内用薬	トピナ細粒10%	10%1g	191.90	[バラ] 100g	協和発酵キリン	トピラマート	他の抗てんかん薬で十分な効果が認められないてんかん患者の部分発作（二次性全般化発作を含む）に対する抗てんかん薬との併用療法	成人：通常、成人にはトピラマートとして1回量50mgを1日1回又は1日2回の経口投与で開始する。以後、1週間以上の間隔をあけて漸増し、維持量として1日量200～400mgを2回に分割経口投与する。 なお、症状により適宜増減するが、1日最高投与量は600mgまでとする。 小児：通常、2歳以上の小児にはトピラマートとして1日量1mg/kgの経口投与で開始し、2週間以上の間隔をあけて1日量2mg/kgに増量する。以後、2週間以上の間隔をあけて1日量として2mg/kg以下ずつ漸増し、維持量として1日量6mg/kgを経口投与する。症状により適宜増減するが、1日最高投与量は9mg/kg又は600mgのいずれか少ない投与量までとする。なお、いずれも1日2回に分割して経口投与すること。	処方	2014.01.17	新剤型・新用量医薬品
2	117	内用薬	コンサータ錠36mg	36mg1錠	402.60	100錠（10錠×10）	ヤンセンファーマ	メチルフェニデート塩酸塩	注意欠陥／多動性障害（AD／HD）	18歳未満の患者： 通常、18歳未満の患者にはメチルフェニデート塩酸塩として18mgを初回用量、18～45mgを維持用量として、1日1回朝経口投与する。増量が必要な場合は、1週間以上の間隔をあけて1日用量として9mg又は18mgの増量を行う。なお、症状により適宜増減する。ただし、1日用量は54mgを超えないこと。 18歳以上の患者： 通常、18歳以上の患者にはメチルフェニデート塩酸塩として18mgを初回用量として、1日1回朝経口投与する。増量が必要な場合は、1週間以上の間隔をあけて1日用量として9mg又は18mgの増量を行う。なお、症状により適宜増減する。ただし、1日用量は72mgを超えないこと。	劇、向精神、処方	2014.01.17	新用量医薬品

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
3	219	内用薬	アデムバス錠0.5mg	0.5mg1錠	673.40	100錠 (10錠×10)	バイエル薬品	リオシグアト	外科的治療不適応又は外科的治療後に残存・再発した慢性血栓塞栓性肺高血圧症	<p>用量調節期</p> <p>通常、成人にはリオシグアトとして1回1.0mg1日3回経口投与から開始する。2週間継続して収縮期血圧が95mmHg以上で低血圧症状を示さない場合には、2週間間隔で1回用量を0.5mgずつ増量するが、最高用量は1回2.5mg1日3回までとする。収縮期血圧が95mmHg未満でも低血圧症状を示さない場合は、現行の用量を維持するが、低血圧症状を示す場合には、1回用量を0.5mgずつ減量する。</p> <p>用量維持期</p> <p>用量調節期に決定した用量を維持する。用量維持期においても、最高用量は1回2.5mg1日3回までとし、低血圧症状を示すなど、忍容性がない場合には、1回用量を0.5mgずつ減量する。</p>	劇、処方	2014.01.17	新有効成分含有医薬品
			アデムバス錠1.0mg	1mg1錠	1,346.80	100錠 (10錠×10)							
			アデムバス錠2.5mg	2.5mg1錠	3,366.90	100錠 (10錠×10)							
4	219	内用薬	リオナ錠250mg	250mg1錠	99.80	100錠 (10錠×10 PTP包装)	日本たばこ産業	クエン酸第二鉄水和物	慢性腎臓病患者における高リン血症の改善	通常、成人には、クエン酸第二鉄として1回500mgを開始用量とし、1日3回食直後に経口投与する。以後、症状、血清リン濃度の程度により適宜増減するが、最高用量は1日6,000mgとする。	処方	2014.01.17	新有効成分含有医薬品
5	259	内用薬	ザルティア錠2.5mg	2.5mg1錠	118.30	PTP 100 錠	日本イーライリリー	タダラフィル	前立腺肥大症に伴う排尿障害	通常、成人には1日1回タダラフィルとして5mgを経口投与する。	処方	2014.01.17	新効能医薬品
			ザルティア錠5mg	5mg1錠	230.60	PTP 100 錠							
6	396	内用薬	スーグラ錠25mg	25mg1錠	136.50	100錠 (10錠×10)	アステラス製薬	イブラグリフロジン L-プロロン	2型糖尿病	通常、成人にはイブラグリフロジンとして50mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら100mg1日1回まで増量することができる。	処方	2014.01.17	新有効成分含有医薬品
			スーグラ錠50mg	50mg1錠	205.50	100錠 (10錠×10)							
7	429	内用薬	ジオトリフ錠20mg	20mg 1 錠	5,840.70	14錠 (7錠×2) PTP	日本ベーリンガーインゲルハイム	アファチニブマレイン酸塩	EGFR 遺伝子変異陽性の手術不能又は再発非小細胞肺癌	通常、成人にはアファチニブとして1日1回40mgを空腹時に経口投与する。なお、患者の状態により適宜増減するが、1日1回50mgまで増量できる。	劇、処方	2014.01.17	新有効成分含有医薬品
			ジオトリフ錠30mg	30mg 1 錠	8,547.40	14錠 (7錠×2) PTP							
			ジオトリフ錠40mg	40mg 1 錠	11,198.50	14錠 (7錠×2) PTP							
			ジオトリフ錠50mg	50mg 1 錠	12,760.00	14錠 (7錠×2) PTP							

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
8	449	内用薬	アレグラドライシロップ5%	5%1g	130.90	30g (0.3g×100包)、60g (0.6g×100包)	サノフィ	フェキソフェナジン塩酸塩	アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症、アトピー性皮膚炎）に伴うそう痒	<p>〔成人〕</p> <p>通常、成人にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回60mg（ドライシロップとして1.2g）を1日2回、用時懸濁して経口投与する。なお、症状により適宜増減する。</p> <p>〔小児〕</p> <p>通常、12歳以上の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回60mg（ドライシロップとして1.2g）、7歳以上12歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回30mg（ドライシロップとして0.6g）を1日2回、用時懸濁して経口投与する。なお、症状により適宜増減する。</p> <p>通常、2歳以上7歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回30mg（ドライシロップとして0.6g）、6か月以上2歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回15mg（ドライシロップとして0.3g）を1日2回、用時懸濁して経口投与する。</p>		2014.01.17	新剤型・新用量医薬品
9	449	内用薬	ザイザルシロップ0.05%	0.05%1mL	19.60	200mL	グラクソ・スミスクライン	レボセチリジン塩酸塩	<p>〔成人〕</p> <p>アレルギー性鼻炎 蕁麻疹、湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚そう痒症</p> <p>〔小児〕</p> <p>アレルギー性鼻炎 蕁麻疹、皮膚疾患（湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症）に伴うそう痒</p>	<p>〔成人〕</p> <p>通常、成人には1回10mL（レボセチリジン塩酸塩として5mg）を1日1回、就寝前に経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、最高投与量は1日20mL（レボセチリジン塩酸塩として10mg）とする。</p> <p>〔小児〕</p> <p>通常、6か月以上1歳未満の小児には1回2.5mL（レボセチリジン塩酸塩として1.25mg）を1日1回経口投与する。</p> <p>通常、1歳以上7歳未満の小児には1回2.5mL（レボセチリジン塩酸塩として1.25mg）を1日2回、朝食後及び就寝前に経口投与する。</p> <p>通常、7歳以上15歳未満の小児には1回5mL（レボセチリジン塩酸塩として2.5mg）を1日2回、朝食後及び就寝前に経口投与する。</p>	処方	2014.01.17	新剤型・新用量医薬品

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
10	392	注射薬	サビーン点滴静注用 500mg	500mg1瓶	45,593	1バイアル	キッセイ薬品	デクスラゾキサン	アントラサイクリン系抗悪性腫瘍剤の血管外漏出	通常、成人には、デクスラゾキサンとして、1日1回、投与1日目及び2日目は1000mg/m ² （体表面積）、3日目は500mg/m ² を1～2時間かけて3日間連続で静脈内投与する。なお、血管外漏出後6時間以内に可能な限り速やかに投与を開始し、投与2日目及び3日目は投与1日目と同時刻に投与を開始する。また、用量は、投与1日目及び2日目は各2000mg、3日目は1000mgを上限とする。 中等度及び高度の腎機能障害のある患者（クレアチニンクリアランス：40mL/min未満）では投与量を通常の半量とする。	劇、処方	2014.01.17	新有効成分含有医薬品
11	429	注射薬	アドセトリス点滴静注用 50mg	50mg1瓶	465,701	1バイアル	武田薬品	プレントキシマブ ベドチン（遺伝子組換え）	再発又は難治性のCD30陽性の下記疾患： ホジキンリンパ腫 未分化大細胞リンパ腫	通常、成人には、プレントキシマブ ベドチン（遺伝子組換え）として3週間に1回1.8mg/kg（体重）を点滴静注する。なお、患者の状態に応じて適宜減量する。	生物、劇、処方	2014.01.17	新有効成分含有医薬品
12	634	注射薬	ノボエイト静注用250	250国際単位1瓶（溶解液付）	23,197	1バイアル	ノボ ノルディスク ファーマ	ツロクトコグアルファ（遺伝子組換え）	血液凝固第VIII因子欠乏患者における出血傾向の抑制	本剤を添付の溶解液全量で溶解し、1～2mL/分で緩徐に静脈内に注射する。 通常、1回体重1kgあたり10～30国際単位を投与するが、症状に応じて適宜増減する。 定期的に投与する場合、通常、体重1kgあたり20～40国際単位を隔日投与、又は20～50国際単位を週3回投与し、12歳未満の小児に対しては体重1kgあたり25～50国際単位を隔日投与、又は25～60国際単位を週3回投与する。	生物、処方	2014.01.17	新有効成分含有医薬品
		ノボエイト静注用500	500国際単位1瓶（溶解液付）	43,018	1バイアル								
		ノボエイト静注用1000	1,000国際単位1瓶（溶解液付）	79,776	1バイアル								
		ノボエイト静注用1500	1,500国際単位1瓶（溶解液付）	114,491	1バイアル								
		ノボエイト静注用2000	2,000国際単位1瓶（溶解液付）	147,942	1バイアル								
		ノボエイト静注用3000	3,000国際単位1瓶（溶解液付）	212,319	1バイアル								

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
13	639	注射薬	カドサイラ点滴静注用 100mg	100mg1瓶	235,108	1バイアル	中外製薬	トラスツズマブ エムタンシン (遺伝子組換え)	HER2陽性の手術不能又は再発乳癌	通常、成人にはトラスツズマブ エムタンシン (遺伝子組換え) として 1回3.6mg/kg (体重) を3週間間隔で点滴静注する。	生物、劇、処方	2013.09.20	新有効成分含有医薬品
			カドサイラ点滴静注用 160mg	160mg1瓶	373,945	1バイアル							
14	625	内用薬	テビケイ錠50mg	50mg1錠	3,262.60	30錠 (瓶)	ヴィーブヘルスケア	ドルテグラビルナトリウム	HIV感染症	通常、成人には以下の用法・用量で経口投与する。本剤は、食事の有無にかかわらず投与できる。投与に際しては、必ず他の抗HIV薬と併用すること。 1.未治療患者、インテグラーゼ阻害薬以外の抗HIV薬による治療経験のある患者 ドルテグラビルとして50mgを1日1回経口投与する。 2.インテグラーゼ阻害薬に対する耐性を有する患者 ドルテグラビルとして50mgを1日2回経口投与する。 なお、12歳以上及び体重40kg以上の未治療、インテグラーゼ阻害薬以外の抗HIV薬による治療経験がある小児患者には、ドルテグラビルとして50mgを1日1回経口投与できる。	劇、処方	2014.03.24	新有効成分含有医薬品

- ・薬価については官報をご確認下さい。
- ・承認段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。
- ・薬価に関する情報は「官報」でもご確認下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表 (MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。